

桜台小 学校だより 令和4年12月8日 第45号



先日、朝方に雨が降り、子どもたちが登校する時間には、きれいな虹が西の空に映し出されていました。朝のあいさつをしている私に「見て見て、虹がきれいだよ」と言いに来てくれる子どもたちが何人かいました。「きれいなものをきれいだ」と感じられる純粋な心を、子どもたちにはいつまでも大切にしてほしいと思います。

最近は日の出の時刻が遅くなり、朝の6時頃はまだ真っ暗です。冬は空気が透き通っていて、星がすごくきれいに輝いて見えます。南の方角を見ると、天候のいい日にはオリオン座がくっきりと浮かんで見えます。早起きをして空を見上げると、きれいな星たちが輝いていて穏やかな気持ちになれるかもしれません。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。









桜中学校区の人権フォーラムが開催されました。

12月6日(火)の午後、桜小の6年生4名、桜台小の6年生4名、桜中の1年生8名が桜中学校に集まり、校区の人権フォーラムが開催されました。小中学生が混じった4名ずつのグループに分かれ、『どんな嘘もついてはいけないと思う』『親から、「あの子と遊ばないようにしなさい」と言われたら遊ばない』など、3つの素材を使い、自分はどの考えに近いかを説明して考えを交流しました。それぞれが自分の考えを述べあうことで、さまざまな視点からの考え方にふれることができました。情報化社会となり、SNSによる新たな人権課題も発生しています。また、時代の流れとともに人権についての判断基準も変化してきています。今回のように、日常生活での出来事を取り上げ、ちょっと立ち止まって考える機会は、とても大切なことだと思います。





今年度は昨年度に引き続き、コロナ禍で、代表者のみの参加による開催となりました が、本校ではこれらの素材を6年生の人権学習としてみんなで交流し、掲示して下級生にも紹介する予定です。

給食時の黙食が緩和されました。

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課より、基本的対処方針の変更等が通知されました。その中で、「座席配置の工夫や適切な換気などの措置を講じた上で、給食の時間においては、児童の間で会話を行うことが可能」という判断が出されました。先日学校では、次の5つをしっかり守り「少しはお話をしてもいい」と、子どもたちには伝えました。



- ① 給食を食べる前に、しっかりと石けんでの手洗い、アルコール消毒をする。
- ② 給食当番は、しっかりと使い捨ての手袋をして配膳をする。
- ③ 机は向かい合わせにせずに、今まで通り前を向いて食べるようにする。
- ④ 大声で話すことはしない。
- ⑤ ナフキンを忘れた場合は、職員室にある消毒されたお盆を使う。

みんなで机を合わせて、いろいろな話をしながら給食が食べられる未来が来るように、今をしっかり乗り越えていきたいと思います。なお、ご家庭での感染対策については、四日市市教育委員会より「四日市市学校感染症だより~健やかな学校生活のために~」(12月発行)が配付されていますのでご覧ください。桜台小学校ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

図書カードの寄附、リサイクル製品の配付がありました。

大誠商事(株)様から「百五銀行SDGs私募債」による図書カードの寄附をしていただきました。また、大誠商事(株)様は、古紙等の回収を通じてリサイクルシステムの開発な

どに着手し、エネルギーの節減やごみの減量化へ取り組まれている企業であり、紙のリサイクルへの理解を深めてほしいとの思いから、リサイクル製品(リサイクル紙やティッシュペーパー等)を配付していただきました。子どもたちの学校生活に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。 (文責 北住 昌文)